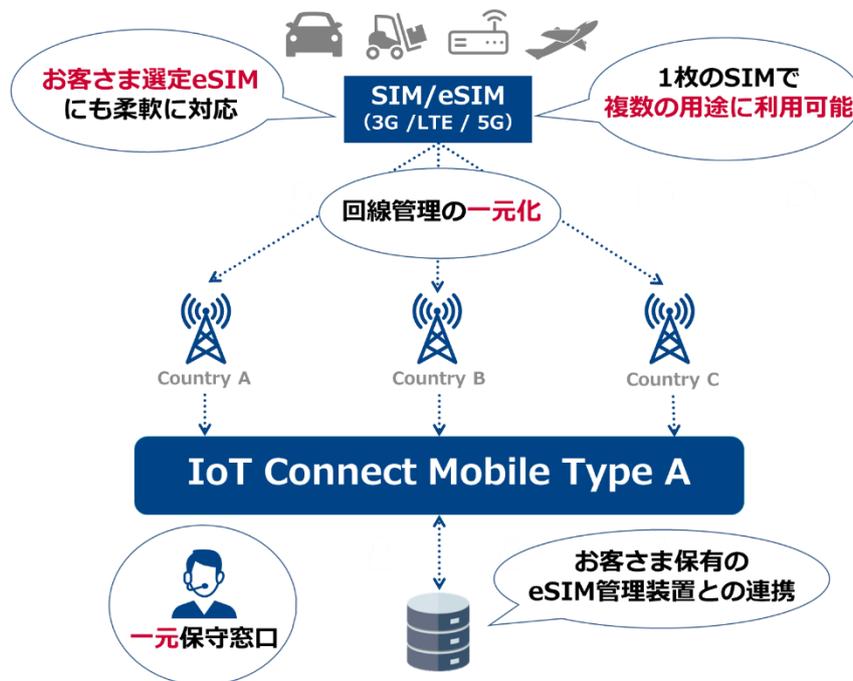


## 海外展開にも柔軟に対応するグローバル IoT コネクティビティサービス 「IoT Connect Mobile<sup>®</sup> Type A」を提供開始

NTT コミュニケーションズ（以下 NTT Com）は、主に自動車・建機・農機業界において海外に事業展開するお客さまの多様化するニーズに柔軟に対応するため、モバイルネットワーク（3G/LTE/5G<sup>※1</sup>）を使った IoT コネクティビティサービスラインナップの拡充として、「IoT Connect Mobile<sup>®</sup> Type A」（以下 ICM(A)）サービスの提供を開始します。ICM(A)は、世界 180 カ国/地域で利用可能で、NTT Com が IoT 通信の回線管理・保守窓口までをワンストップで提供します。



### 1. 背景

近年 IoT 機器のグローバル化や高度化が進み、海外市場での IoT 機器台数の伸びは顕著になっています。特に、自動車、建機、農機業界などにおいては、IoT 機器が世界各国に輸出されるため、国ごとに IoT 機器の回線管理が必要となり、管理コストの増大や複雑化が課題となっています。

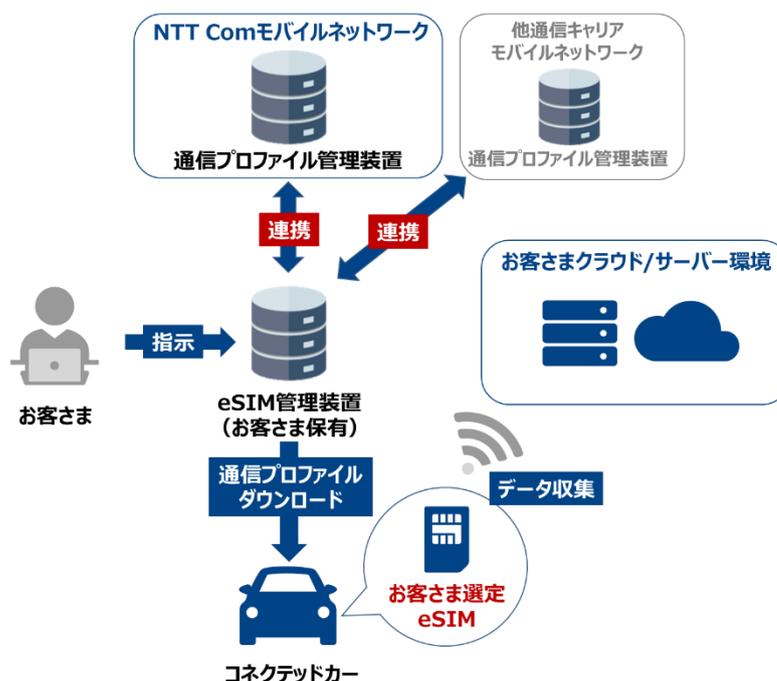
このような課題に対応するために、NTT Com は、NTT グループの Transatel<sup>※2</sup> と連携し、自社製品を海外に展開するお客さま向けに IoT コネクティビティサービスラインナップを拡充します。

## 2. ICM(A)の特長

### (1) IoT 機器製造工程の統一化と最適キャリア利用の両立

昨今、世界各国に輸出される IoT 機器に製造段階で eSIM をあらかじめ組み込むことで製造工程を統一化し、製造コストを削減したいというニーズが高まっています。さらに、輸出先の国で利用する際には、通信環境や料金面において最適な通信プロファイルダウンロードしたいというニーズも顕在化してきています。このようなニーズに応えるため、ICM(A)は、NTT Com の通信プロファイル管理装置<sup>※3</sup> とお客さま保有の eSIM 管理装置<sup>※4</sup> との連携機能<sup>※5</sup> を提供することにより、NTT Com が提供する世界 180 カ国/地域で通信可能なプロファイルに加え、現地の通信環境などに応じて他の通信キャリアのプロファイルを選択することも可能となります。

例：コネクテッドカー eSIM への通信プロファイル提供イメージ

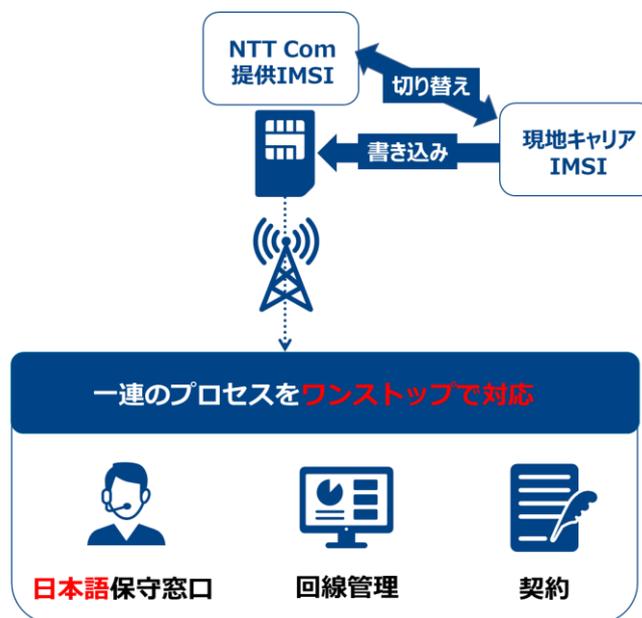


### (2) マルチ IMSI<sup>※6</sup> ソリューションによる回線管理の一元化・効率化を実現

IoT 機器を海外で利用する場合、パーマントローミング規制国<sup>※7</sup> (以下 規制国) では、日本で調達した IoT 機器からの常時データ収集や、各種機器の遠隔常時監視などが困難です。この課題に対応するため、NTT Com は国内 MVNO として初めてマルチ IMSI 方式<sup>※8</sup> を活用した規制国対応をサービス提供します。現地キャリアの IMSI を ICM(A)の SIM に書き込み、通常の IMSI と切り替えさせることで、現地キャリアの SIM として通信

することが可能になります。NTT Com が、規制国を含む世界各国において、現地キャリアなどとの契約から回線管理・保守対応まで一連のプロセスをワンストップで対応します。

契約から回線管理・保守まで一連のプロセスをワンストップで対応



### (3) 1枚のeSIMを2つの用途で活用可能

近年、1枚のeSIMを複数の用途に使うケースが増えています。例えば、コネクテッドカーに搭載されるeSIMは、製品提供者側においてコネクテッドカーと管理センターとで位置情報などをやり取りする「テレマティクス通信」と、エンドユーザーが利用する「インフォテインメント通信」の2つの用途で利用されています。NTT Comは国内では初めてとなるグローバルでのSplit Billing<sup>※9</sup>の提供により、コネクテッドカーなどeSIMが搭載された製品の提供者のお客さまが利用する通信と、エンドユーザーが利用する通信とを区別し、用途別の通信量の分計を実現します。

これにより、お客さま側でエンドユーザー向けの通信を分けて管理・計算する必要がなくなり、より簡単にエンドユーザー向けビジネスを始めることが可能です。

例：コネクテッドカーに搭載された eSIM での Split Billing のイメージ



### 3. 提供開始日

2022年5月31日

### 4. 利用料金・お申し込み方法

詳細は、「本件に関するお問い合わせ先」もしくは NTT Com 営業担当までお問い合わせください。

### 5. 今後について

さまざまな国をまたがった移動が前提となる、大量の IoT 機器を柔軟に接続し、手間なく管理したいというニーズが高まっています。さらに、グローバルでの閉域でのクラウドアクセスを行いたいというニーズも今度さらに高まっていくと想定しています。NTT Com はこのようなニーズに応えるべく、Smart Data Platform と組合せてご利用しやすいサービスを目指した機能拡充を進め、トータル IoT ソリューションの提供を目指します。

※1：5G アクセスについては、日本、フランス、ベルギーの3カ国において対応しています。対応国については今後拡大予定です。

※2：Transatel とは、2019 年より NTT グループに加わったフランスのグローバルコネクティビティプロバイダーです。IoT セルラーコネクティビティプロバイダーのパイオニアとして、eSIM にも対応したグローバルソリューションを、自動車・航空機・センサー・デバイスなどあらゆる IoT 分野向けに提供しています。Transatel が提供している導入事例は別紙を参照ください。

- ※3： プロファイル管理装置とは、通信事業者が保持している通信プロファイルの管理を行う装置です。具体的には、SM-DP (Subscribe Manager Data Preparation) を指します。
- ※4： eSIM 管理装置とは、eSIM/eUICC 内に通信プロファイルをダウンロードするための装置です。具体的には SM-SR(Subscription Manager Secure Routing)を指します。
- ※5： お客さまの eSIM 管理装置との連携には、別途お客さまの eSIM 管理装置と NTT Com の通信プロファイル管理装置との接続、およびセットアップ費用が必要となります。詳細は担当営業までご相談ください。
- ※6： IMSI とは、International Mobile Subscriber Identity の略で、世界でユニークとなる携帯電話ユーザーの識別子のことで、「MCC/MNC + 加入者識別番号」で構成され、SIM の鍵情報とともに利用ユーザーを認証する情報として使用されます。eSIM 環境の場合、1 つの物理 eSIM/eUICC 内に複数のプロファイルが存在するため、複数の携帯電話ユーザーの識別子を持つことがあります。
- ※7： パーマネントローミング規制とは、国際ローミング通信で一定期間以上の通信を認めない規制のことです。
- ※8： マルチ IMSI 方式とは、1 枚の SIM に対して複数の IMSI を入れ込む方式のことです。
- ※9： Split Billing とは、1 枚の SIM/eSIM の通信を用途別に複数に分計することで、エンドユーザーへの柔軟なビジネスモデルを可能とする機能です。自動車 OEM であるお客さまが利用する「テレマティクス通信」と、エンドユーザーが利用する「インフォテインメント通信」を分計する例では、それぞれの通信についてアクセスポイントを分けることで、用途ごとの請求分計を実現可能です。

---

NTT ドコモ、NTT Com、NTT コムウェアは、新ドコモグループとして法人事業を統合し、新たなブランド「ドコモビジネス」を展開しています。「モバイル・クラウドファースト」で社会・産業にイノベーションを起こし、すべての法人のお客さま・パートナーと「あなたと世界を変えていく。」に挑戦します。



<https://www.nttdocomo.co.jp/biz/special/docomobusiness/>

NTT Com は、事業ビジョン「Re-connect X<sup>®</sup>」にもとづき、お客さまやパートナーとの共創によって、With/After コロナにおける新たな価値を定義し、社会・産業を移動・固定融合サービスやソリューションで「つなぎなおし」、サステナブルな未来の実現に貢献していきます。

**Re-connect X**

<https://www.ntt.com/about-us/re-connectx.html>

「Smart Data Platform」は、データ利活用に必要な収集・蓄積・管理分析におけるすべての機能を、ICT インフラも含めてワンストップで提供し、データ利活用による DX 実現を加速させるプラットフォームです。詳しくは下記 Web サイトをご覧ください。



<https://www.ntt.com/business/sdpf/>

## Transatel 社のグローバル IoT コネクティビティの提供実績

### 1. 自動車業界における導入実績

Transatel のグローバル IoT コネクティビティはフィアット、ジープ、アルファロメオ、マセラティなどのコネクテッドカーに導入され、テレマティクス、ソフトウェア/ファームウェアの遠隔での更新、e-Call、インカーWi-Fi などの実現に貢献しています。



### 2. 農機業界における導入実績

トラクターからのデータ収集からスマートファーミングアプリケーションまで、農村地域でも信頼性の高いセルラー接続ソリューションを提供します。



### 3. 航空業界における導入実績

予知保全を可能にする安全なセルラー接続をエアバス社に提供しています。エアバス航空機に搭載されたセンサーによって収集された重要なデータを、世界各地から、お客さまの航空用オープンデータプラットフォームに送信しています。

